

やりがいをもって 働ける職場を 目指しています

東大泉にある㈱タムラ製作所は、電子部品の製造でインフラや産業を支えています。知的障害のある木村さんは、滝沢さんをはじめとする総務部のメンバーと共に、和気あいあいと働いています。人事担当の大野さんは、木村さんが障害者雇用のロールモデルだと言います。

今回、「障害者が働きやすい環境づくり」についてお話を伺いました。



左から大野拓さん、木村清美さん、滝沢貴継さん

楽しく長く働ける職場

木村さんは今年で勤続7年目。オフィスの清掃業務を担当しています。上司の滝沢さんは「木村さんは真面目で、他の社員が気付かないような細かいところに目が届く方。特に掃除に関しては完璧です」と信頼を寄せています。「新型コロナ対策として、よく触るトイレのドアノブなどを重点的にきれいにしています。指示されたことだけをやるのではなく、皆さんが安心して使えるように、細かいところを清潔にしています」と木村さん。常に真摯に取り組んでいます。「障害者と一括りにせず、木村さん自身と向き合うことで、彼女の強みが活かせる業務のやり方を探していきました。こちらからの一方通行にならないよう、時間をかけて意思疎通を図っています」と話すのは人事担当の大野さん。コミュニケーションのとれた温かい関係が、木村さんにとって長く働きやすい環境になっています。

やりがいをもってキャリアアップも

タムラ製作所は、能力を存分に発揮できる場所を積極的に用意することで、やりがいをもって働ける職場を目指しています。木村さんは、作業マニュアルの作成を通して、パソコンのスキルを習得しました。昇格し、清掃備品の発注を担当するなど、確実にキャリアアップしています。



パソコンで備品を管理する木村さん

新たな障害者雇用のきっかけに

レインボーワークの担当者が半年に一度、木村さんと面談を行っています。「社内では相談しにくいことも、個別の面談でサポートしてもらっています。人事担当としても、障害者雇用について相談できるのはとても心強いです」と大野さん。

タムラ製作所では今年、特別支援学校の生徒を新たに採用しました。木村さんと共に働いた実績があったからこそ、採用に踏み切れたそうです。「お互いをよく知って、その方にしかできないことを見つけて業務に反映すれば、絶対に活躍できる場所はあります。長く勤めてもらえる人材が増えるよう、粘り強く、共に頑張っていきたいです」と大野さんは障害者雇用の目指す姿を話してくれました。

障害のある方が作る 商品を販売!

素材にこだわって作ったお菓子や雑貨などを販売しています。ぜひ、お買い求めください。

▶ 問合せ: 就労支援係 ☎5984-1387



プレミアムパウンドケーキ
(ほっとすペーす練馬)



手作りジャム
(ホサナショップ)



さをり織りストール
(あかねの会)

NEW

インターネットで買える! ねりいちポータル

月替わりのおすすめ商品や、商品を作る様子を紹介しています。 ※一部の商品は閲覧のみ。

HP <https://neriichi.com>



障害者施設27店舗が出店!

ねりいちマーケット

▶ 日時: 9月15日(木)・16日(金)
午前10時~午後2時
▶ 場所: 区役所アトリウム

